

9. 防虫剤・消臭剤に係る排出量

(1) 使用及び排出に係る概要

使用される物質

日本繊維製品防虫剤工業会へのヒアリング調査によると、家庭で使用される防虫剤・消臭剤に含まれる対象化学物質は p-ジクロロベンゼンのみである。

届出外排出量と考えられる排出

防虫剤・消臭剤は主に一般家庭用として用いられており、防虫剤・消臭剤の場合には、それぞれの使用場所で全量が環境中に排出されると考えられる。なお、家庭用の製品の一部分が洗濯業などで業務用として使用されている可能性があるが、「家庭用」と「業務用」の全国出荷量等の区別が難しいため、今回は、すべて「家庭用」として推計する。

物質の排出

防虫剤・消臭剤に含まれる p-ジクロロベンゼンは、含有量全てが大気へ排出されるとみなすことができる。

(2) 利用可能なデータ

推計に用いるデータは表 9-1 のとおりである。

表 9-1 防虫剤・消臭剤の推計で利用可能なデータの種類(平成 19 年度)

データの種類	資料名等
防虫剤・消臭剤としての全国出荷量(t/年)	・日本繊維製品防虫剤工業会の会員企業に対する調査(平成 19 年度実績) ・同工業会の非会員に対する調査(平成 19 年度実績)
排出率(%)	100%(全量排出)と仮定
需要分野別・都道府県への配分指標の値(表 9-2 に別掲)	・住民基本台帳に基づく人口人口動態及び世帯数(総務省ホームページ,平成 20 年 3 月 31 日現在) ・平成 17～平成 19 年家計調査年報(総務省)

防虫剤・消臭剤としての全国出荷量

日本繊維製品防虫剤工業会の会員企業および非会員企業における出荷量の調査結果に基づくこととする。平成 19 年度の p-ジクロロベンゼンとしての出荷量は防虫剤 13,270.0t/年、消臭剤 1,531.0t/年であった(調査対象 22 社中、回答及び取扱があったのは 16 社)。

排出率

防虫剤・消臭剤の使用形態より、使用された全量が大气へ排出される(排出率=100%)ものと考えられる。

需要分野別・都道府県への配分指標の値

需要分野に応じた配分指標は表 9-2 のとおりである。防虫剤については、気温等の地域差を反映させる必要があると考えられるため、「家計調査年報(総務省)」の殺虫・防虫剤の世帯あたりの支出金額(円/世帯・年)(表 9-3)の比率を考慮した指標とする。なお、日本繊維製品防虫剤工業会によると、使用頻度の差について定量的なデータは把握していないが、気温等による地域差は表 9-3 に示された比率と同様の傾向があるとのことであり、その配分指標の設定が概ね妥当であることが確認された。

表 9-2 需要分野別の都道府県への配分指標(平成 19 年度)

需要分野	配分指標	資料名
防虫剤	人口(人)	住民基本台帳に基づく人口・人口動態及び世帯数(総務省ホームページ,平成 20 年 3 月 31 日現在)
	「殺虫・防虫剤」の地域別支出金額(円/世帯・年)	平成 17～平成 19 年家計調査年報(総務省)
消臭剤	世帯数(世帯)	住民基本台帳に基づく人口・人口動態及び世帯数(総務省ホームページ,平成 20 年 3 月 31 日現在)

注:「家計調査年報」はデータの安定性のために排出量推計年度より過去 3 年間のデータの平均値を用いることとする。

表 9-3 「殺虫・防虫剤」の地域別の一セ帯あたりの支出金額

地域	支出金額(円/世帯・年)				支出金額の指数(関東=100)			
	平成 17 年	平成 18 年	平成 19 年	3 年間の平均	平成 17 年	平成 18 年	平成 19 年	3 年間の平均
北海道	546	507	537	530	31	27	29	29
東北	1,471	1,219	1,481	1,390	84	66	81	77
関東	1,751	1,861	1,829	1,814	100	100	100	100
北陸	1,718	1,814	2,002	1,845	98	97	109	102
東海	2,207	2,451	2,238	2,299	126	132	122	127
近畿	1,843	2,049	1,934	1,942	105	110	106	107
中国	2,129	2,295	2,121	2,182	122	123	116	120
四国	2,874	2,787	2,681	2,781	164	150	147	153
九州	2,132	2,083	2,149	2,121	122	112	117	117
沖縄	1,468	2,113	1,778	1,786	84	114	97	98

資料:平成 17 年～平成 19 年家計調査年報(総務省)による

(3) 防虫剤・消臭剤からの排出量の推計方法

推計の手順は以下に示すとおりである。防虫剤と消臭剤の推計方法の違いは、都道府県への配分指標である。なお、図中の番号は表 9-1 の番号に対応する。

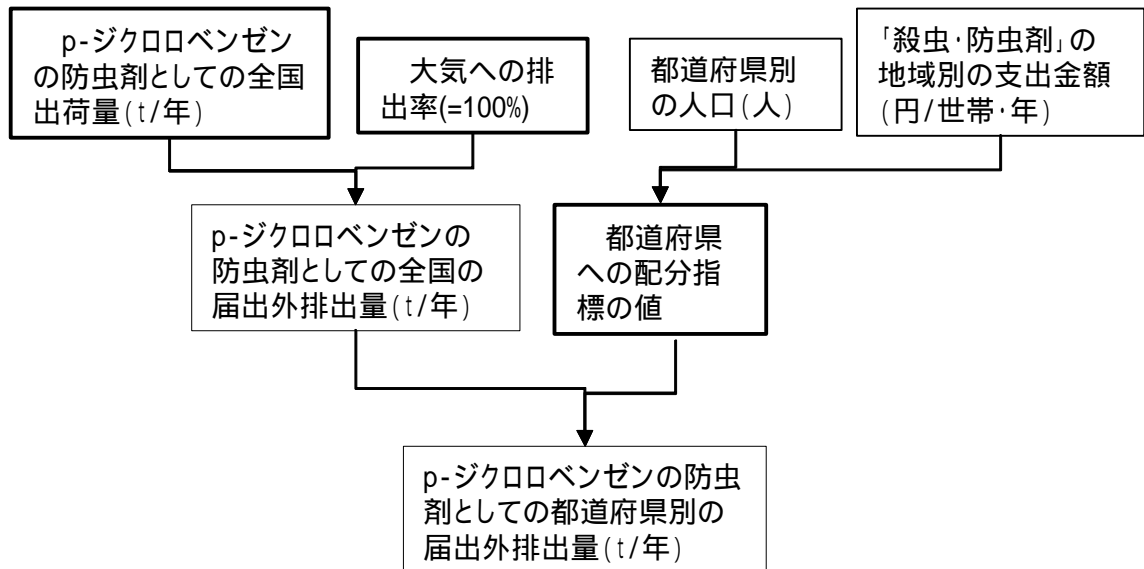


図 9-1 防虫剤に係る排出量の推計フロー

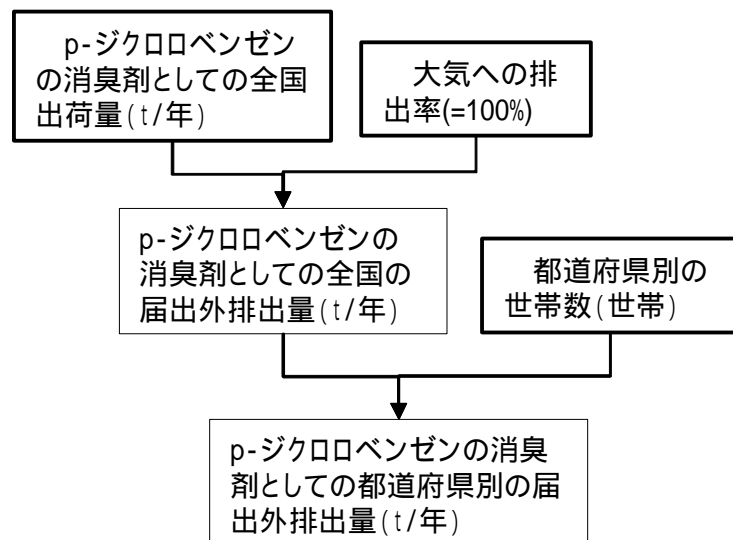


図 9-2 消臭剤に係る排出量の推計フロー

(4)推計結果

防虫剤・消臭剤(p-ジクロロベンゼン)に係る排出量推計結果を表 9-4 に示す。防虫剤・消臭剤(p-ジクロロベンゼン)に係る排出量の合計は約 15 千 t と推計される。

表 9-4 防虫剤・消臭剤(p-ジクロロベンゼン)に係る排出量推計結果
(平成 19 年度:全国)

需要分野	年間排出量 (kg/年)
防虫剤	13,270,000
消臭剤	1,531,000
合 計	14,801,000